

悪天候「DANIEL」の影響について

2023年9月7日
在ギリシャ日本国大使館

ギリシャでは、4日から続いている悪天候「DANIEL」の影響により、各地で川の氾濫や浸水、道路の冠水等の被害が出ています。ギリシャ気候危機・市民防災省等は、予報情報を更新し、引き続き注意を呼びかけています。

1 主な暴風雨情報(予報情報の更新)

- (1) 本日7日午後まで、特にテッサリア及びスポラデス諸島、中央ギリシャ中部・東部(エヴリタニア、フシオティダ)、及びエヴィア島北部で悪天候が続く見込みです。
- (2) 強風は、引き続き特にエーゲ海、イオニア海南部、エヴィア島南部で見込まれています。

2 悪天候「DANIEL」の被害状況

現時点での報道等によると、次のような被害や影響が出ています。特に甚大な被害が出ているテッサリア県では、引き続き各地で交通規制や交通遮断、家屋の浸水や全壊、住民避難指示の発令、広範囲にわたる停電や断水等が発生しています。また、一部地域では被災者の救出活動が進行中とのことです。

- (1) テッサリア県及び中央ギリシャ県において、4名が死亡、6名が行方不明。
- (2) 洪水・浸水による主な被害地域:

●テッサリア県: マグニシア郡(特にヴォロス市周辺、およびピリオ市)、ラリサ郡、カルディツァ郡、トリカラ郡、スポラデス諸島(特にスキアトス島)

●その他: 中央ギリシャ県フシオティダ郡及びヴィオティア郡、エヴィア島北部、ペロポネソス半島等

- (3) 交通への主な影響:

ア 主な道路状況:

●テッサリア県: トリカラ市ーラリサ市間の高速道路等に対する交通禁止

●その他被害地域: 道路の冠水や橋の崩落、交通規制等が各地で報じられています。

イ 鉄道: ラリサ市-リアノクラディ市間は運休(バスによる代替運行)

※今後の降雨状況等によっては、さらなる公共交通機関の運行や道路状況にも影響が出る可能性がありますので、引き続き最新情報にご留意ください。

3 ギリシャ気候危機・市民防災省は必要に応じて、地域別に「112番」から携帯電話への緊急メッセージを送信するとしています。

皆様方におかれましては、引き続き最新情報にご留意の上、安全の確保に努めてください。また、被害に遭われた場合や、ご家族や日本人のご友人と連絡が取れない場合は、当館領事部までご連絡ください。

(参考情報・サイト)

- 危険な時は、「112番」(緊急サービスに繋がる欧州共通緊急番号)、または「100番」(ギ

リシャ警察)、「199番」(ギリシャ消防庁)、「166番」(ギリシャ救急救命)に連絡する。

●ギリシャ気候危機・市民防災省 <https://www.civilprotection.gr/el>

●ギリシャ気象庁 <http://www.emy.gr/emyl/el>

在ギリシャ日本国大使館(領事部)

Embassy of Japan in Greece

46, Ethnikis Antistasseos St., 152 31 Halandri

TEL :210-670-9910, 9911

FAX :210-670-9981

H P :<http://www.gr.emb-japan.go.jp>

e-mail :consular@at.mofa.go.jp